



ミネラルの力（天然鉱物抽出ミネラル）

小松菜栽培での用法（10アール当たり）

ミネラルの力は肥料というよりはまったく新しいタイプの光合成増強資材です。主に葉面散布により作物の光合成を20～30%高め、高収益・高品質・減農薬など21世紀の「食と農」を支える環境保全型農業資材です。

（土耕でのミネラルの力の施用）

（1）播種・定植前の圃場散布

ミネラルの力400ccを水400～600Lにうすめ圃場全面または播種床畦に散布

（動噴・Sスプレー）し耕起畦立て⇒播種・定植する。

（連作障害やセンチウの抑制効果もある）

栽培30～40日の促成野菜では、二作毎に1回散布

（2）生育期間中の葉面散布

栽培30～40日の促成野菜では生育の後半、収穫の4～5日前までにミネラルの力40ccを水200～300Lにうすめ4回葉面散布する。

更に間引き・土寄せ・追肥・防除に併せてミネラルの力80ccを水400～500Lにうすめ1回葉面散布する。

ミネラルの力は酸性が強いので必ず**5000倍以上**に希釈して施用する。

5000倍希釈 PH 5.3

10000倍希釈 PH 6.5

※液肥との混用は肥料吸収を高めます。ミネラルの力10,000倍希釈液を、他の液肥希釈水として、ご利用ください。

※防除の際に農薬を希釈する水としてミネラルの力10,000倍希釈液を用いてくださると効果的です。

※石灰硫黄合剤、ポルドー液等の強アルカリ性農薬との**混用**は避けてください。

* 農薬と併用の場合は10000倍水を先につくり、農薬を加えてください。

* 希釈水に少し沈殿が生じることがありますが有効成分のミネラルが析出したものです。

* 希釈水は毎回使い切りください。